

平成27年度第2回庄原市教頭等研修会

日時 平成27年12月9日(水)
場所 庄原市総合体育館

広島版「学びの変革」アクション・プラン及び平成27年度庄原市教育行政施策の方針を踏まえ、児童生徒の確かな学力の定着・向上に向け、主体的な学びについて教育を推進するための教頭、主幹教諭の果たすべき役割について理解するとともに、学校運営のより一層の充実と改善に資することを目的とし、研修を行いました。

■ 講話 「『学びの変革』アクション・プランを踏まえた学校づくりについて」 広島県立教育センター 企画部長 馬屋原 幸孝



「学びの変革」アクション・プランを踏まえ、今後育成すべき資質・能力の育成に向けて、学校経営構想に基づく具体的な計画内容を示していただきました。

また、学習指導要領改訂に係る論点として、目指す学習方法及び指導方法について、具体的な事例を基に説明していただきました。

さらに演習では、当該プランを踏まえた、パフォーマンス課題に係る演習を行いました。

■ 模擬授業・事後協議 「話し合い活動の充実に向けて」

庄原市教育委員会 教育指導課 指導係長兼主任指導主事 住岡田 浩
指導主事 佐々木 孝

各教科において、基礎的・基本的な知識・技能を活用する学習活動を充実させることで、児童生徒の言語に関する能力が高められ、思考力・判断力・表現力等の育成が効果的に図られていきます。

その中で、言語活動の重要な要素でもあり、本市が課題とする「話し合い活動」に着目し、指導主事による模擬授業及び事後の協議を実施しました。

参加者は、熱心に協議し「話し合い活動」の重要ポイントについて、改めて理解を深めることができました。



参加者の感想から

○パフォーマンス課題の設定の仕方がたいへん分かり易くてよかったです。自校でも設定の仕方を紹介し設定する場を設けたいと思います。

○模擬授業の難問を通して、考えがもてない子供の気持ちが改めて、よく分かった。

○年間指導計画の見直しを行う際、本日の資料をもとに、改善のポイントを整理し、校内に伝えていきたい。

○子供の資質・能力の育成に係る年間指導計画づくりを校内に推進させていきたい。

